

アマチュア無線は
楽しいコミュニケーションの手段

電波を通じて
世界とつながることができる

ボランティア活動
(社会貢献活動)にも役立つ

アマチュア無線って

HAM
ハム



どんなもの?

楽しくて社会のために役立つ!! 「アマチュア無線」の世界へようこそ

実験や研究も盛ん!!

無資格者でも
「交信体験」ができる!!

体験できる
「イベント」がいっぱい!!

POINT 1 アマチュア無線は 楽しいコミュニケーションの 手段

アマチュア無線は、個人的な興味や趣味として^(※)無線通信をおこなうコミュニケーションツール。日本国内に約40万局、世界では約300万局の「アマチュア無線局」があり、アマチュア無線家(通称・ハム)は電波を通じて、たくさんの人たちと交信することができます。ほかにも記念カードの交換、コンテストやアワード(賞状)への挑戦、無線機を手作りするなど、いろいろな楽しみ方があります。

POINT 2 電波を通じて 世界とつながる ことができる!

アマチュア無線の周波数はたくさんあって、日本だけでなく遠く海外に届く電波もあります。自分の無線機とアンテナから出た電波によって、見知らぬ国のアマチュア無線家とも交信できるのが大きな魅力のひとつ。同じ趣味を持つ仲間が国や言葉を超えて世界中にできるのも特徴です。



POINT 3 ボランティア活動 (社会貢献活動)にも 役立つ!

アマチュア無線は地域のボランティア活動にも役立ちます。無線通信の知識や技術をいかして、災害ボランティアなどの社会貢献活動に参加するアマチュア無線家が増えています。非常災害時から災害復旧まで、とぎれなく支援ができるほか、地域の花火大会、マラソン大会、消防団活動、地域清掃やお祭りなどの連絡用としても利用できます。^(※)



アマチュア無線という
趣味を通じて
コミュニケーション
テクノロジー探究
ボランティア活動
などを楽しもう



POINT 4 実験や研究も盛ん!!

大学や高等専門学校などでは、アマチュア無線を利用した通信衛星の製作・研究をおこなっているところがあります。ほかにも地域のアマチュアクラブなどでも初心者向けの勉強会や電子工作教室が盛んに開かれています。社会生活にとって重要な「電波」の仕組みや性質などを、アマチュア無線を通じて知ることができます。

POINT 5 無資格者でも 「交信体験」が できる

アマチュア無線を始めるには「アマチュア無線技士」という国家資格が必要ですが、この資格がなくても、アマチュア無線局を開設している人の指導を受けながら、その人の無線機でどこでもだれでも「交信体験」ができるようになりました。「南極・昭和基地」や、地上から約400キロメートル上空を通過する「国際宇宙ステーション(ISS)」との交信体験、さらに各地でもさまざまな形で「交信体験」が実施されています。



POINT 6 体験できる イベントが いっぱい!

アマチュア無線に興味が出たら、各地で開催されているイベントに参加してみましょう!毎年8月には東京で「アマチュア無線フェスティバル(ハムフェア)」があるほか、各地でアマチュア無線の大小さまざまなイベントが開催されています。近くで開催されているアマチュア無線のイベントを探して、ぜひ参加してみてください!

^(※) 仕事(企業など営利法人等の営利目的)では、社会貢献活動であってもアマチュア無線は使えません

一般社団法人 **日本アマチュア無線連盟** (JARL) は、 **日本のアマチュア無線界を代表する団体**です。

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟 (The Japan Amateur Radio League 略称:JARL) は、日本のアマチュア無線の健全な発展と、無線科学・文化の向上と発展に寄与することを目的に、アマチュア無線家を主体として組織されました。

現在、日本国内には約40万局のアマチュア局があります。JARLでは、アマチュア無線家同士の交流、アマチュア無線による社会への貢献、次世代を担う青少年の育成支援などに取り組んでいます。



● アマチュア無線の広報活動

全国各地の地方本部・支部を通じて、アマチュア無線関連行事や地域イベントにおいてアマチュア無線のPRをおこなっているほか、機関誌「JARL NEWS」や関連雑誌、パンフレット、インターネットなどにより、アマチュア無線の魅力や重要性を伝えています。

● 初心者・入門者の育成

子どもから大人まで楽しむことのできるさまざまなイベントなどを通じて、次世代を担う青少年やアマチュア無線に興味を持った方々のために、電波を通じたコミュニケーションがより活発になるように初心者・入門者の育成を進めています。

● 災害時の非常通信やボランティア活動へのサポート

アマチュア無線は災害時の非常通信を確保する手段になります。JARLでは、非常通信マニュアルを策定するなど非常通信に関する資料作成・提供をおこなっているほか、ボランティア活動へのアマチュア無線の活用をサポートをおこなっています。

● 世界のアマチュア無線団体との交流

JARLは、160以上の国や地域が加盟している国際アマチュア無線連合 (IARU) に日本代表機関として加盟し、アマチュア無線の普及・発展に協力するとともに、電波をより有効に利用できるよう国際会議などを通じて取り組んでいます。

● 諸官庁・関連団体との連携

総務省や関連団体と連携し、アマチュア無線活動がより快適にできるよう調整をおこなっています。また、グリーンな電波環境を維持するため、他の電波を妨害する不法・違法な無線局の監視活動を各地方の総合通信局と連携しておこなっています。

● 各種イベントの開催

東京で開催されるアマチュア無線界最大のイベント「ハムフェア」には国内外からとても多くの方々が登場します。この他、各地の地方本部や支部、クラブなどがイベントや講演会などを開催して、各地の皆さんとの交流を通じアマチュア無線の魅力を広めています。

● アマチュア無線ライフをより便利で楽しくする会員向けサービス

機関誌「JARL NEWS」の発行やQSLカード (交信証) の転送、JARL Webやメールマガジンによる情報発信、コンテストの実施やアワード (賞状) の発行、さらに会員専用の保険制度など、アマチュア無線をより楽しんでいただけるようサポートしています。

JARLは、アマチュア無線の免許資格の有無を問わず、どなたでも入会できます。
22歳未満の方は入会金・会費が1年間無料の「青少年お試し入会キャンペーン」もあり、安心して入会いただけます。

お問い合わせはこちら

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟 (JARL) 〒170-8073 東京都豊島区南大塚3-43-1 大塚HTビル6階
☎ <https://www.jarl.org/> ☎ 03-3988-8759 (会員課) ✉ kaiin@jarl.org

